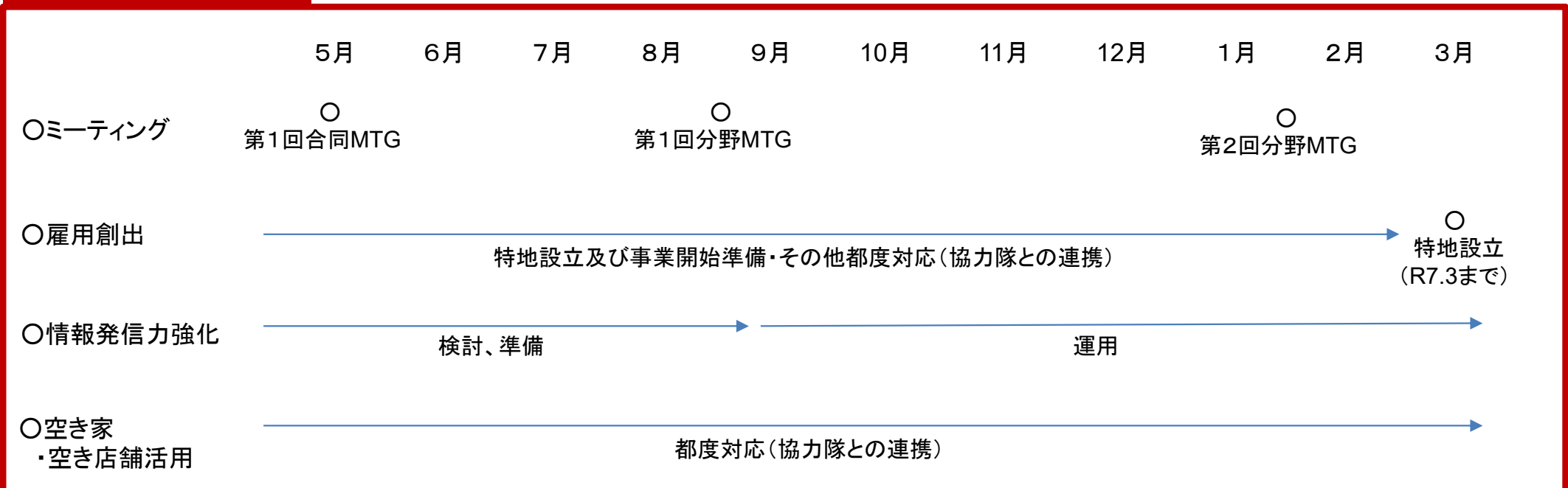


# 移住・定住分野(空き家・空き店舗対策) R6取組方針

| これまでの議論を踏まえた方向性   | R6年度の具体的な取組  |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 若者の雇用の場の創出                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・業態の掘り起こし、起業希望者に対する支援</li> </ul> </li> <li>2 情報発信力の強化                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ターゲットの明確化</li> <li>・移住検討者向けの情報提供の充実</li> </ul> </li> <li>3 空き家・空き店舗の活用                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家バンクの登録件数増加に向けた取組の強化</li> </ul> </li> </ol> | <p>&lt;雇用創出&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定地域づくり事業協同組合(特地)の設立(R6はR7事業開始に向けた準備)</li> </ul> <p>&lt;情報発信力強化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住・定住ポータルサイト(ページ)の創設</li> <li>・随時最新情報に更新可能な分野別主要施策のフォーマットの作成</li> </ul> <p>&lt;空き家・空き店舗活用&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家対策分野での地域おこし協力隊の活用・集落支援員との連携</li> <li>・新規の空き家等改修補助事業(事業用活用に向けた改修支援)の創設</li> <li>・移住体験用住宅の確保に向けた検討</li> </ul> |

## 想定スケジュール



# 子ども・子育て分野 R6取組方針

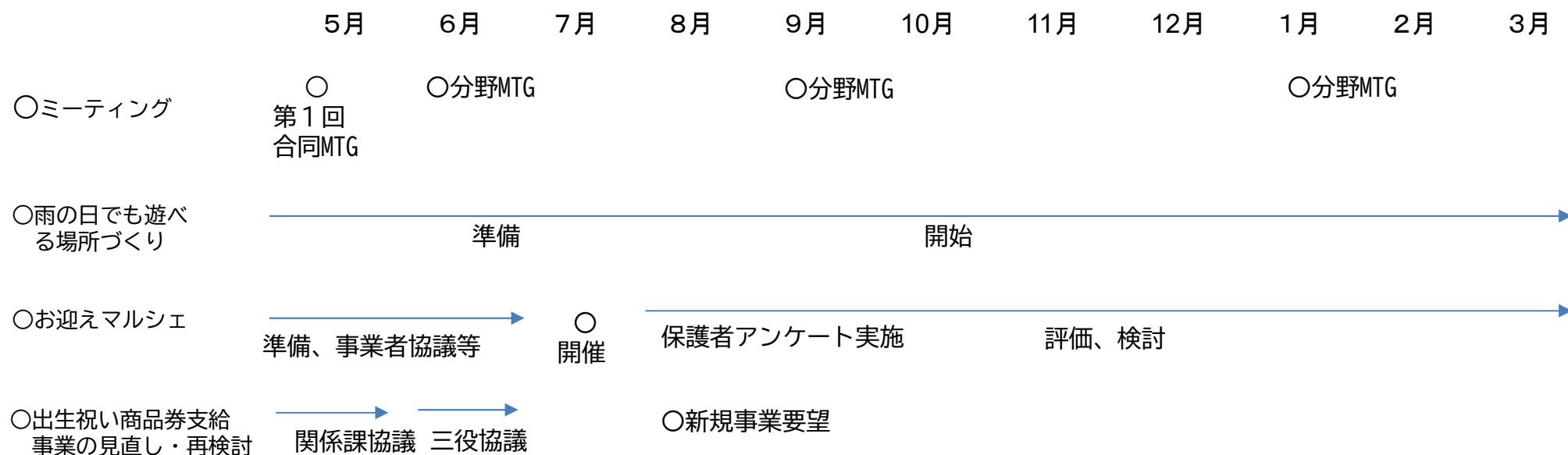
## これまでの議論を踏まえた方向性

- ★ 「住んでいいなあ」、「住んでみたいなあ」と思えるまちづくり
  - ⇒ あくねでは「well-being」を実感でき、「well-doing」を目指せる！！
  - 【well-being施策】
    - ⇒ 子育て世代が実感できる細かな施策の実現
  - 【well-doing施策】
    - ⇒ 子どもも大人も夢を描ける、夢にチャレンジ

## R6年度の具体的な取組

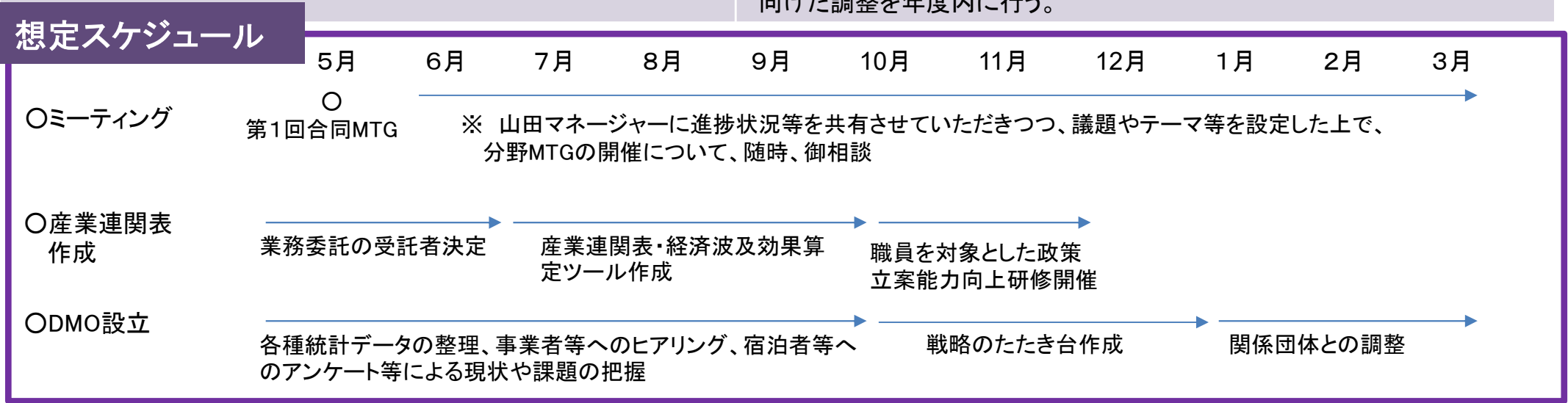
- 【well-being施策】
  - 1 雨の日にも遊べる場所づくり
    - ⇒ 廃校利用による地域の活性化
  - 2 お迎えマルシェの実施
    - ⇒ みなみ保育園、めぐみこども園を想定し、保育園イベントにぶつける。
  - 3 出生祝い商品券支給事業の見直し・再検討
    - ⇒ 小中入学準備商品券支給まで、切れ目のないサポートの検討
- 【well-doing施策】
  - ⇒ 輿水MGと今後協議を進める。

## 想定スケジュール



# 観光分野 R6取組方針

| これまでの議論を踏まえた方向性   | R6年度の具体的な取組  |
|---|--|
| <p><b>1 産業連関表の作成</b></p> <p><b>2 DMOの設立</b><br/>令和6年3月の気仙沼DMO視察の結果等を踏まえ、令和6年度以降、以下の手順で議論を進めていくことで庁内整理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● R6.4～R7.9頃<br/>関係団体等との共通認識のもとで観光振興等を推進していくための戦略を、関係団体等と議論をしながら策定する。</li> <li>● R7.10頃～R8年度           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 戦略を具体化するための施策と、施策に応じた関係団体等の役割を決定する。(併せて、既存の組織では担えない、或いは既存体制では担えない施策がある場合、その対応を検討する。)</li> <li>・ 施策の評価・検証を行う組織体制と手法を決定する。</li> </ul> </li> </ul> | <p><b>1 産業連関表の作成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業連関表及び経済波及効果算定ツールを作成する。</li> <li>・ 職員が経済波及効果算定ツール等を施策検討等に活用できるよう、職員を対象とした政策立案能力向上研修も併せて開催する。</li> <li>・ なお、作成は業務委託により実施するが、概ね5年ごとに職員が自力で産業連関表等を作成できるよう、委託業務の内容は、職員研修と策定手順や策定ツールの提供、作成に係るアドバイスに絞り、事業所へのアンケート調査を含め、職員が主体となって産業連関表等を作成する。</li> </ul> <p><b>2 DMOの設立</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年内に関係団体等との共通認識のもとで観光振興や市内事業所等の成長を支援していくための施策等を議論するための戦略のたたき台を商工観光課において作成する。</li> <li>・ 戦略策定に当たっては、まずは職員が事業者等を訪問等した上で現状や課題を把握し、「観光・商工業の振興に向け何をすべきか」を真剣に考え、文章化する必要がある。このため、上半期は現状・課題把握のための事業者等の訪問を集中的に行う。</li> <li>・ 戦略のたたき台を基に、商工会議所等関係機関との趣旨の共有・議論に向けた調整を年度内に行う。</li> </ul> |



# 山(林業)分野 R6取組方針

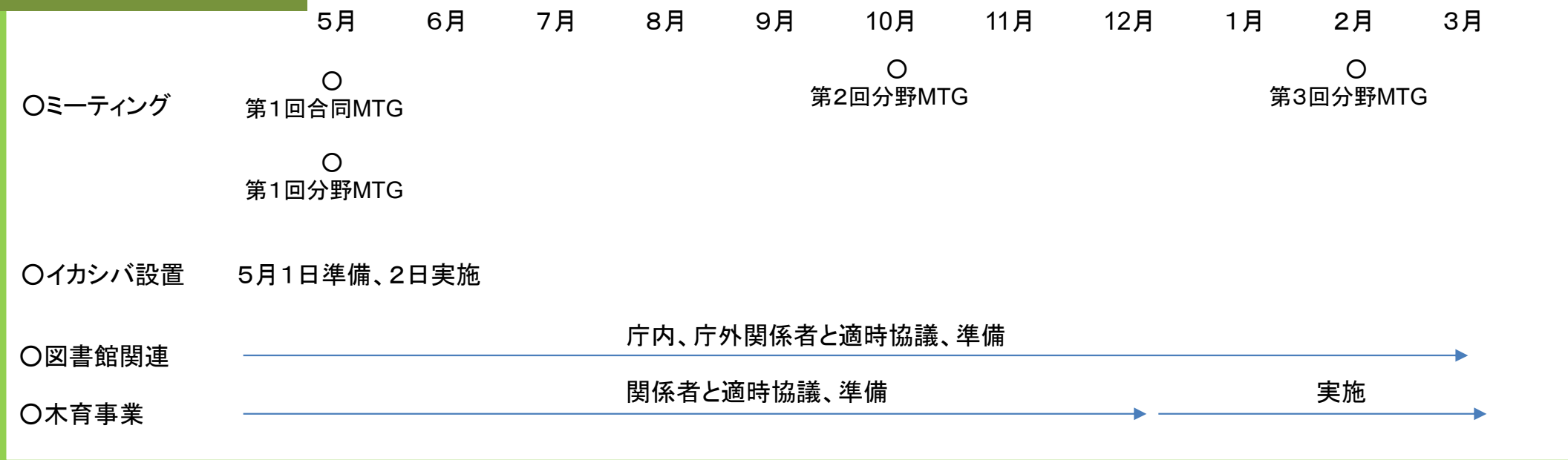
## これまでの議論を踏まえた方向性

- 1 再造林に向けた取組  
樹齢50年を超えたスギ、ヒノキが多く、いわゆる主伐期(収穫期)となっている。一方、伐った後の植樹も行い、将来の山づくりに備える必要がある。
- 2 山を使った経済効果  
山を活用した事業を創出し、経済効果を生み出し、稼げるようにする。
- 3 森林業の担い手育成  
地域材を使ったリフォーム、キャンプや森林浴を含めた森林空間活用など、阿久根のまちづくりと一体となって進められる幅広い森林業を担ってもらえる人材の育成に取り組む。

## R6年度の具体的な取組

- <竹を使ったイカシバ設置の取組み>  
水産係や漁協青年部と連携し、例年行っているイカの産卵床「イカシバ」設置において、通常使用する広葉樹にコサンダケ(布袋竹)を混ぜる。放置竹林の解消とイカの増殖を目的とする。
- <図書館用の市有林からの主伐材探し>  
生涯学習課が進めている新図書館建設において、阿久根市産の木材を使用することが方針となっており、市有林内のスギ、ヒノキを活用するため、関係者と協議していく。
- <木育事業の検討・実施>  
担い手育成を目的とし、木工体験、アロマ蒸留、森林浴体験などの取組を、先進地視察も行いながら、検討・実施していく。

## 想定スケジュール



# 海(水産業)分野 R6取組方針

## これまでの議論を踏まえた方向性

- 1 魚の扱い方についての意識改革
  - ・魚の鮮度保持技術(活け締め)講習会を実施
- 2 若者会議の開催
  - ・阿久根水産の将来を担う漁協、漁業者、水産加工業者の若手による意見交換会を開催する
- 3 「魚」を中心とした地場産業の活性化
  - ・魚の美味しさを引き立たせるお米や柑橘類など農産物と合わせた魅力の発信

## R6年度の具体的な取組

### <鮮度保持技術(活け締め)講習会>

- ・各漁港での漁業者向けの活締め講習会を実施。
- ・実際に操業に同行し、船上での取り扱いから、脳天締め、血抜き、神経締め等の正しい鮮度保持技術を実践することで、漁業者の意識改革を行う。

### <水産関係の若手による意見交換>

- ・各漁業種の漁業者、水産加工業者、漁協、行政の若手が意見交換を行い、意見をもとに実践に移す。

### <活け締めした魚の差別化による価値の向上>

- ・活け締め、神経締めによる品質向上を施した魚の取り扱いについて、漁業者、仲買業者、漁協の関係者の意思と統一による差別化を図る。

## 想定スケジュール

|          | 5月                         | 6月 | 7月                   | 8月 | 9月              | 10月 | 11月                  | 12月 | 1月                  | 2月 | 3月 |
|----------|----------------------------|----|----------------------|----|-----------------|-----|----------------------|-----|---------------------|----|----|
| ○ミーティング  | ○<br>第1回合同MTG<br>第1回海分野MTG |    | ○<br>第2回海分野MTG       |    | ○<br>第3回海分野MTG  |     | ○<br>第4回海分野MTG       |     | ○<br>第5回海分野MTG      |    |    |
| ○活〆講習会   | ○<br>牛ノ浜漁港<br>船上活〆講習会      |    | ○<br>黒之浜港<br>船上活〆講習会 |    | ○<br>イセエビの活〆講習会 |     | ○<br>高之口港<br>船上活〆講習会 |     | ○<br>深田港<br>船上活〆講習会 |    |    |
| ○若者会議    | ○<br>第1回若者会議               |    | ○<br>第2回若者会議         |    | ○<br>第3回若者会議    |     | ○<br>第4回若者会議         |     | ○<br>第5回若者会議        |    |    |
| ○加工品への助言 | → 水産加工品を中心とした市産加工品の技術的助言   |    |                      |    |                 |     |                      |     |                     |    |    |

# デジタルトランスフォーメーション(DX)分野 R6取組方針

## これまでの議論を踏まえた方向性

・令和5年度は庁内DX(書かない窓口事業)の取組を優先したため会議等の開催はなし。

## R6年度の具体的な取組

＜各分野の検討施策に対する助言等＞

- ・まちづくりビジョン改訂作業の過程における各ボードとの連携
- ・ターゲットを明確にし、「実装と活用」を重点に検討

＜地域社会解決型事業に係る起業支援＞

(マネージャー制度の対象外ではあるが)

- ・市内で「地域社会解決型事業」が積極的に展開されるよう、中垣マネージャーに御相談の上、起業を目指す方の掘り起こし等のためのセミナーの実施等を検討

## 想定スケジュール

5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

○ミーティング

○  
第1回合同MTG

各ボードの検討状況、ビジョン取りまとめの時期に合わせ、適時に開催

○起業・経営支援

「地域社会解決型事業」による起業を目指す方の掘り起こし等のため、中垣マネージャーに御相談の上、市内でセミナー等が実施できないか検討